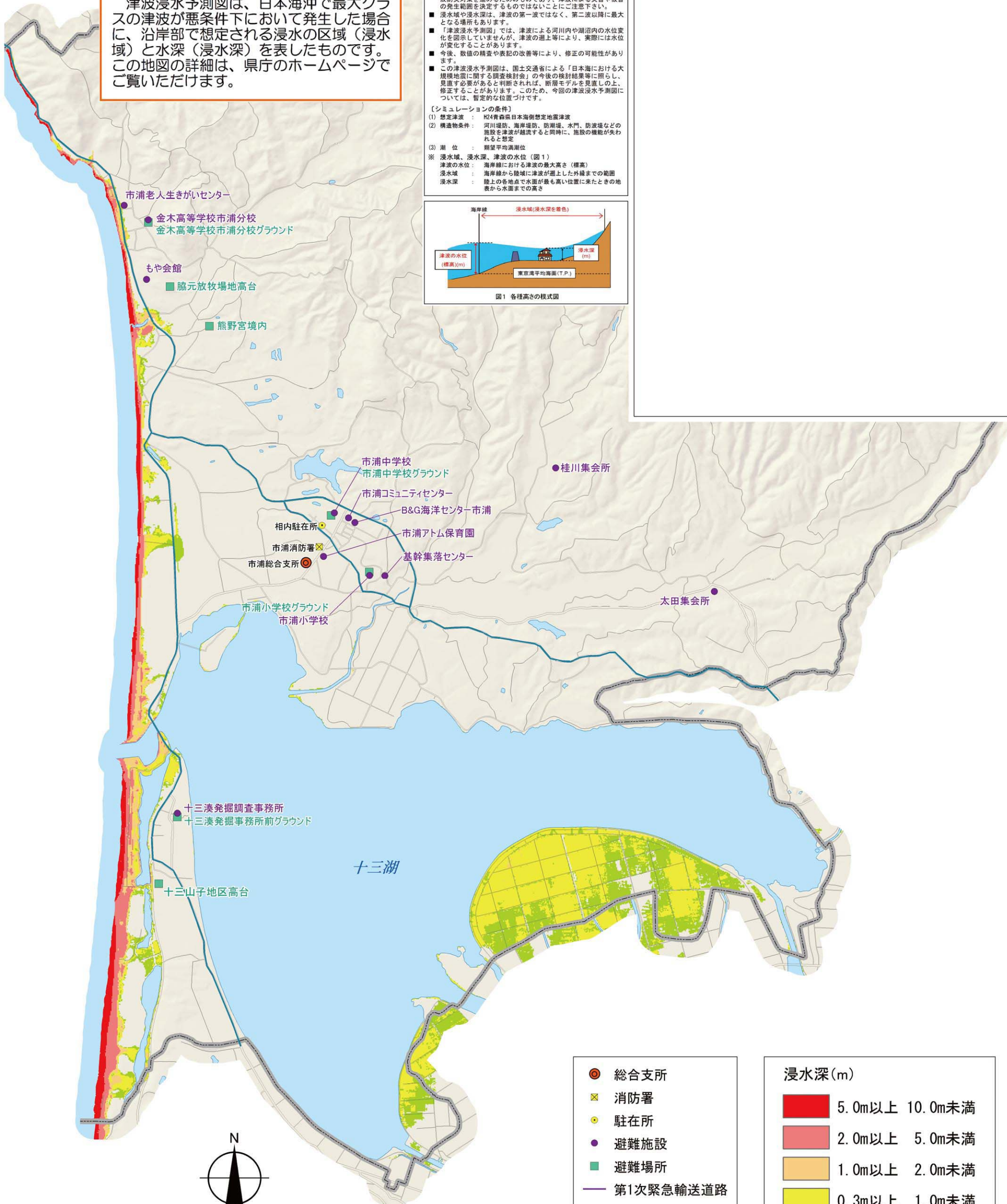
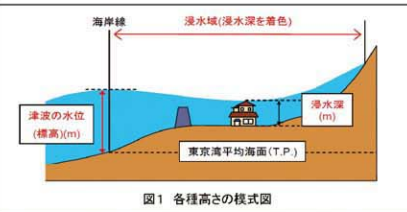


# 津波浸水予測図

## ○ 津波浸水予測図とは

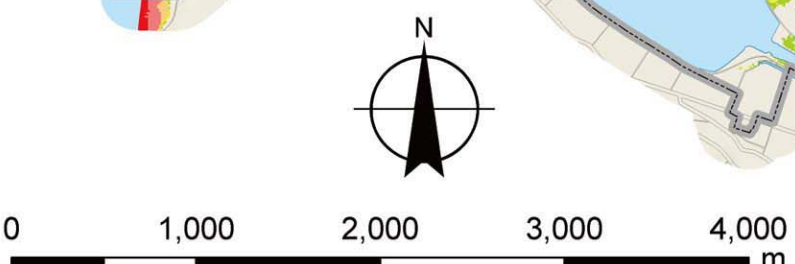
津波浸水予測図は、日本海沖で最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に、沿岸部で想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。この地図の詳細は、県庁のホームページでご覧いただけます。

- 【留意事項】
- 「津波浸水予測図」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を表したものです。
  - 最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。
  - 浸水域や浸水深は、局所的な地面の凹凸や建築物の影響のほか地震による地盤変動や構造物の変状等に関する計算条件との差異により、浸水域外でも浸水が発生したり、浸水深がさらに大きくなったりする場合があります。
  - 「津波浸水予測図」の浸水域や浸水深は、避難を中心とした津波防災対策を進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではないことにご注意ください。
  - 浸水域や浸水深は、津波の第一波ではなく、第二波以降に最大となる場所もあります。
  - 「津波浸水予測図」では、津波による河川内や湖沼内の水位変化を図示していませんが、津波の遡上により、実際には水位が変化することがあります。
  - 今後、数値の精査や表記の改善等により、修正の可能性があります。
  - この津波浸水予測図は、国土交通省による「日本海における大規模地震に関する調査検討会」の今後の検討結果等に照らし、見直す必要があると判断されれば、断層モデルを見直しの上、修正することがあります。このため、今回の津波浸水予測図については、暫定的な位置づけです。
- 【シミュレーションの条件】
- (1) 想定津波： H24青森県日本海側想定地震津波
  - (2) 構造物条件： 河川堤防、海岸堤防、防潮堤、水門、防波堤などの施設を津波が越流すると同時に、施設の機能が失われると想定
  - (3) 潮位： 朔望平均満潮位
- ※ 浸水域、浸水深、津波の水位（図1）  
 津波の水位： 海岸線における津波の最大高さ（標高）  
 浸水域： 海岸線から陸地に津波が遡上した外縁までの範囲  
 浸水深： 陸上の各地点で水面が最も高い位置に来たときの地表から水面までの高さ



- 総合支所
- ✕ 消防署
- 駐在所
- 避難施設
- 避難場所
- 第1次緊急輸送道路
- 第2次緊急輸送道路
- 第3次緊急輸送道路

| 浸水深(m) |         |
|--------|---------|
| 5.0m以上 | 10.0m未満 |
| 2.0m以上 | 5.0m未満  |
| 1.0m以上 | 2.0m未満  |
| 0.3m以上 | 1.0m未満  |
|        | 0.3m未満  |



市浦地区には、第1次及び第3次緊急輸送道路の指定路線はありません。